

第2回「四極会大分支部ボウリング大会」を開催

令和8年8月1日、あけのアクロスタウン内「OBS ボウル」で「四極会大分支部ボウリング大会」を開催しました。

このボウリング大会は、「大分支部未来戦略会議」が掲げる「次の四極会100年に向けて」というテーマのもと、老若男女・職域会員を含むすべての層が参加できる親睦会として発足したもので、今回が2回目の開催となりました。今回も徳丸 修 大会会長(大19)をはじめ、ボウリング同好会 OB 会の4名のご協力により、スムーズな運営を行うことができました。

参加者は女性6名(うち職域会員2名)を含む17名でした。衛藤秀樹 四極会大分支部副支部長(大28)の挨拶に続き、徳丸会長の挨拶、会長指導による準備体操、そしてボウリング同好会 OB の落石隆紹さん(大24)によるルール説明の後、プレーを開始しました。

独自のハンディキャップを設け、どの参加者にも優勝のチャンスがある形式で行われたため、好プレー・珍プレーが続出し、白熱した雰囲気の中で楽しい時間を過ごすことができました。

プレー終了後はミーティングルームにて表彰式を行い、賞品のプレゼンターは三浦洋一 四極会会長(大24)に務めていただきました。優勝は大島英明さん(大24)、ベストスコア賞は宮本尚(大31)が343点で獲得しました。女性の最上位は八坂紀美恵さん(大34)で、4位に入賞しました。

今回は200点を超えるハイスコアはありませんでしたが、初参加の古賀智博さん(大62)が193点を記録するなど、レベルの高いスコアも見られました。また、スコアに関係なくストライクやスペアを取った際のハイタッチなど、楽しそうな笑顔が多く見られました。

次回は令和9年2月頃に第3回ボウリング大会を開催する予定です。

(宮本 尚 (大31) : 記)







